

令和6年度 春季本部審査会・講習会の開催要項

1 春季講習会

(1) 日 程

令和7年3月15日(土)	午前9時	開館
	午前9時10分～9時40分	受付
	午後4時	終了予定

(2) 会 場

ALSOKぐんま武道館 大道場：三段
第2道場：四段・五段・錬士・教士

(3) 受講資格

- ・ 群馬県剣道連盟登録会員(以下群剣連登録会員という)であること。
 - ・ 3月16日開催の春季本部審査会に申し込んだ者
- ※ 他都道府県から越境受審はできないが、大学生で帰省地が群馬県の者は受審できる。

(4) 講習会実施要項

別添1「群剣連春季講習会実施要項」のとおり。

2 春季審査会

(1) 日 程

令和7年3月16日(日)	午前・午後(受審人数により変動あり)	
	午前 9時10分～9時40分	受付
	10時	審査開始

(2) 会 場

ALSOKぐんま武道館 大道場

(3) 受審資格

- ・ 群剣連登録会員であること。
 - ・ **3月15日開催の「群剣連春季講習会」全日程を受講した者**
 - ・ 高校生は原則在住している支部を通じて申し込むこと。
但し、「前段の免状のコピー」を添付して申し込めば、学校所在地支部からも推薦を受け受審することができる。
- ※ 他都道府県から越境受審はできないが、大学生で帰省地が群馬県の者は受審できる。

(4) 審査実施要項

別添2「群剣連春季審査会実施要項」のとおり。

3 申込み要領

- (1) 各支部ごと、所定の申込用紙により、各支部長が推薦し、群馬県剣道連盟事務局を経て申し込むこと。

〒371-0047 前橋市関根町 3-27-12

群馬県剣道連盟事務局

TEL/FAX 027-235-0870

- (2) 前段を他都道府県連盟で取得した者は、前段の免状のコピー(A4)もしくは、段位取得証明書のコピーを添えて申し込むこと。
- (3) 群剣連登録会員でない者は、支部を通じて申込時に入会金2千円を納入し、併せて「群馬県剣道連盟登録会員申込書」に必要事項を漏れなく記載し、群馬県剣道連盟事務局宛メール報告をすること。
- (4) 受審料等の納入

各支部は受審者から次の受審料(講習料含む)を取り纏め、群剣連の指定口座に振込すること。

段 位	金 額 (講習料含む)
三段	21,400円
四段	27,000円
五段	36,000円
錬士	25,000円
教士	30,000円

- (5) 申込締切

各加盟支部の締切日を確認すること。

受審料返金のキャンセルは講習会前日までとする。

4 留意事項

別添3「群剣連講習会及び審査会における留意事項」を熟読し、誤りのないようお願いいたします。

別添1

群剣連春季講習会実施要項

1 講習会日時

令和7年3月15日(土)

開館 午前9時00分

ALSOKぐんま武道館1階武道館入口より入館

講習会 午前9時50分から午後4時ころまでの間

2 受付時間

午前9時10分から午前9時40分までの間

3 会場

ALSOKぐんま武道館 大道場：三段

第2道場：四段・五段・錬士・教士

4 講師

群馬県剣道連盟指定講師

5 講習内容

日本剣道形 三段受審者 太刀7本

四段・五段・錬士・教士受審者 太刀7本、小太刀3本

6 持ち物

剣道具一式、面マスク、マウスガード、木刀、学科問題解答用紙、弁当、スポーツドリンク

※学科問題は各支部に配布済みですが、群馬県剣道連盟ホームページからもダウンロードできます。

7 留意事項

別添3「群剣連講習会及び審査会における留意事項」を熟読し、誤りのないようお願いします。

別添2

群剣連春季審査会実施要項

1 審査日時

令和7年3月16日(日)

開館 午前9時00分

ALSOKぐんま武道館1階武道館入口より入館

審査 午前10時から午後3時予定

2 受付時間

午前9時10分から午前9時40分までの間

3 会場

ALSOKぐんま武道館 大道場

4 受審資格及び申込対象者

群剣連登録会員であり、全日本剣道連盟称号・段位審査規則に基づく資格を有している者

三段：二段受有後2年以上修行した者

四段：三段受有後3年以上修行した者

五段：四段受有後4年以上修行した者

錬士：(1) 六段受有者で、六段受有後1年以上を経過（令和6年5月31日以前に取得）した者（剣道称号・段級位審査規則第11条）

(2) 五段受有者で五段受有後10年以上を経過（平成27年3月31日以前に取得）し、かつ、年齢60歳以上の者

※五段受有者で地方代表団体（群馬県剣道連盟）の選考において、第10条第1項の基準（錬士は、剣道に錬達し、識見優良なる者）

に達していると認められ、特に地方代表団体の長から推薦された者は、前項第1号の規定にかかわらず、錬士の称号を受審することができる。

なお、前記(2)の特例で推薦を希望する者がいる支部は、支部長が別記様式1「錬士候補者推薦書」を作成し、2月20日(木)必着で群馬県剣道連盟事務局を経て報告すること。

教士：錬士七段受有者で7段受有後2年を経過（令和5年5月31日以前に取得）している者

5 実施方法

全日本剣道連盟称号・段位審査規則・細則並びに同実施要領による。

6 審査科目

(1) 実技

必ず面マスクまたはマウスガードを着用

(2) 日本剣道形

実技審査に合格した者のみ。必ず面マスクを着用

(3) 学科

学科試験問題の解答用紙は、3月15日の講習会受付時に提出する。

※学科試験は手書きによる自筆とする。パソコン不可、コピー不可

※学科問題は各支部に配布済みですが、群馬県剣道連盟ホームページからもダウンロードできる。

7 持ち物

剣道具一式、面マスク、マウスガード、竹刀、木刀、スポーツドリンク

8 留意事項

別添3「群剣連講習会及び審査会における留意事項」を熟読し、誤りのないようお願いいたします。

別添3

群剣連講習会及び審査会における留意事項

- 1 以下に該当する者は受審できない。
 - (1) 基礎疾患のある者
 - ・ 基礎疾患のある者とは、「糖尿病、心不全、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方など」
 - ・ これらの者が理由あって受審する場合は、主治医の承認を得るものとする。
 - (2) 発熱のある者（個人差があるが、一般的には37.5度以上ある者をいう）
 - (3) 咳・咽頭痛など風邪のような症状がある者、その他体調がよくない者
 - (4) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - (5) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 2 学科は、事前に学科問題解答用紙に記入し、講習会の3月15日受付時に提出すること。
- 3 剣道着、袴の着替えは、更衣室を使用すること。廊下での着替えは厳禁。
更衣室を使用する場合は、密にならないようにすること。
- 4 剣道着、袴に高校名などの大きな文字が書かれている物は使用しない。
- 5 入場口等にアルコール消毒液が設置してあるので、手指消毒を励行する。
- 6 待機場所は大道場になるので、係員の指示に従い、剣道具一式及び木刀を携行し指定された場所で待機し、フィジカルディスタンスをとること。
- 7 トイレの使用方法
トイレの使用は、密接、密集を避けるための措置に従うこと。
便座を使用した場合は蓋を閉めてから流すこと。
- 8 審査当日、受付時に受審番号を付与する。
- 9 講習会では観覧席を昼食場所とし、原則、武道館からの外出は禁止する。
- 10 熱中症対策等の飲み物は各自が準備し、ゴミは必ず持ち帰ること。
- 11 日本剣道形審査では必ず面マスクを鼻が出ないように着用し、待機中は面マスク又は家庭用マスクを着用すること。
- 12 受審会場には各組の面装着場所を指定する。
- 13 実技審査を終えた者は、面を装着した場所で待機すること。
- 14 形審査の方法は当日説明する。
- 15 実技及び形審査の合格発表方法は当日説明する。
- 16 剣道形の再受審者は、審査申込書の右上枠外に「剣道形再審査」と記載し申請すること。

剣道・居合道・杖道 審査申込書

県整理No

審査会場	審査日	全剣連整理番号	氏名 (フリガナ) 男・女 (旧姓)	生年月日 西暦 年 月 日	審査日 西暦 年 月 日	年齢
職業又は学校名・学年		〒	電話 ()			
現有段位	剣道	段	西暦	年 月 日	段位取得時所属県名	
	居合道					
	杖道					
現有称号	剣道	錬士受領年月日 西暦	年 月 日	教士	西暦	年 月 日
	居合道					
	杖道					
社会体育指導員(剣道) 現認定資格		級	認定番号	西暦	年 月 日	審査科目免除申請 有・無
受審段位		(経歴)				
受審称号		段 士				

令和 年 月 日

群馬県剣道連盟会長 殿

上記申し込みます。

氏名

印

推薦支部長

印

- ※ 注
1. 推薦支部長の署名捺印なきものは受付けません。
 2. 数字は算用数字で、フリガナはカタカナを使用してください。
 3. 関係するところすべてを楷書で正確に記入してください。
 4. 旧姓は前段位取得以降姓が変わった者のみ記入してください。
 5. 生年月日、段位・称号等の年は、西暦で記入してください。
 6. 社会体育指導員(剣道)の認定資格保有者は記入してください。
 7. 令和7年3月よりこの審査の申込みはこの申込書を使用してください。

令和6年度春季剣道昇段審査三段学科問題解答用紙

() 支部 氏名 ()

1 「稽古で心がけなければならないこと」とは、どのようなことか述べなさい。

.....
.....
.....
.....
.....
.....

2 「正しい鍔ぜり合い」について説明しなさい。

.....
.....
.....
.....
.....
.....

3 「捨て身」について説明しなさい。

.....
.....
.....
.....
.....
.....

- ※ 問題1、2、3は行を埋めるように自筆で書くこと。コピー・パソコン等は不可。
- ※ 解答用紙は、この用紙（A4）を使用し講習会の日受付に提出すること。

令和6年度春季剣道昇段審査四段・五段学科問題解答用紙

()支部 受審段位()段 氏名()

1 「正しい鍔ぜり合い」について説明し、「指導上の留意点」を述べなさい。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

2 「コロナによる暫定的試合審判法」による試合運営の恒久化を図るため「剣道・審判・運営要領の手引き」の改訂が行われたが、改訂された部分を述べよ。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

3 「懸待一致」について説明しなさい。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

- ※ 問題1、2、3は行を埋めるように自筆で書くこと。コピー・パソコン等は不可。
- ※ 解答用紙は、この用紙（A4）を使用し講習会の日受付に提出すること。